



2026 年 9 月 17 日

各位

アルー株式会社

(コード番号：7043 東証グロース)

大企業の生成 AI 研修予算、52.3%の企業が前年より増額 今後の予算増額意向も 54.5%で最多

「【従業員規模別】大企業の 27 年度人材開発予算の傾向」レポート発行

<https://service.alue.co.jp/report/human-resource-development-budget-trends-2027>

社会人向け教育サービスを提供するアルー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：落合文四郎、証券コード：7043、以下「当社」）は、従業員数 1,000 名以上の企業を対象に、2027 年度の人材開発予算に関するアンケート調査を実施し、その結果をまとめたレポート「【従業員規模別】大企業の 27 年度人材開発予算の傾向」を発行しました。

調査では、研修テーマ別にみると「生成 AI 研修」の予算を前年より増額した企業が 52.3%で最も多く、今後の予算についても、「生成 AI 研修」の予算を「増やした方がよい」と回答した企業が 54.5%で最多となりました。生成 AI の活用拡大に伴い、企業の研修予算においても生成 AI 研修の重要性が高まっていることがうかがえます。

■調査実施の背景

企業では、人材を経営戦略の実現を支える重要な資本と捉え、継続的に育成していくことが求められています。一方で、生成 AI や DX、管理職育成、グローバル人材育成など、人材開発で対応すべきテーマは広がっており、企業がどの領域に予算を配分し、何を重視するのか、その実態も変化しています。

また、人材開発に求められる役割が広がるなか、限られた予算をどの領域に重点的に配分するかは企業にとって重要な課題の一つとなっています。人材育成への投資をどのように捉え、今後どの領域を強化しようとしているのかを把握することは、企業の人材開発の方向性を考えるうえでも重要です。

そこで当社は、大企業における人材開発予算の実態や変化、重点的に投資されている領域を把握するため、従業員数 1,000 名以上の企業を対象としてアンケート調査を実施しました。人材開発予算の全体像に加え、企業規模や研修テーマごとの予算動向、今後の予算に対する考え方についても調査しています。

■主な調査結果

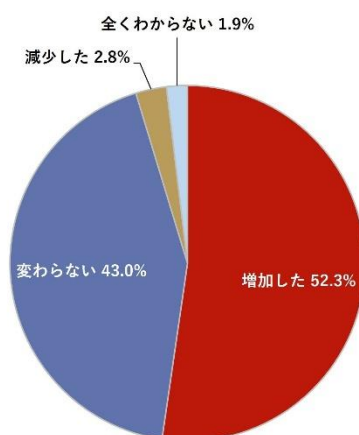
1) 2027 年の人材開発予算の動向

2026 年から 2027 年にかけて、「増加した」と回答

人材開発予算～2026年から2027年にかけての変化～

alue

- 2027年の人材開発予算は2026年と比べて増加した企業が52.3%と最も多く、減少した企業は2.8%にとどまる



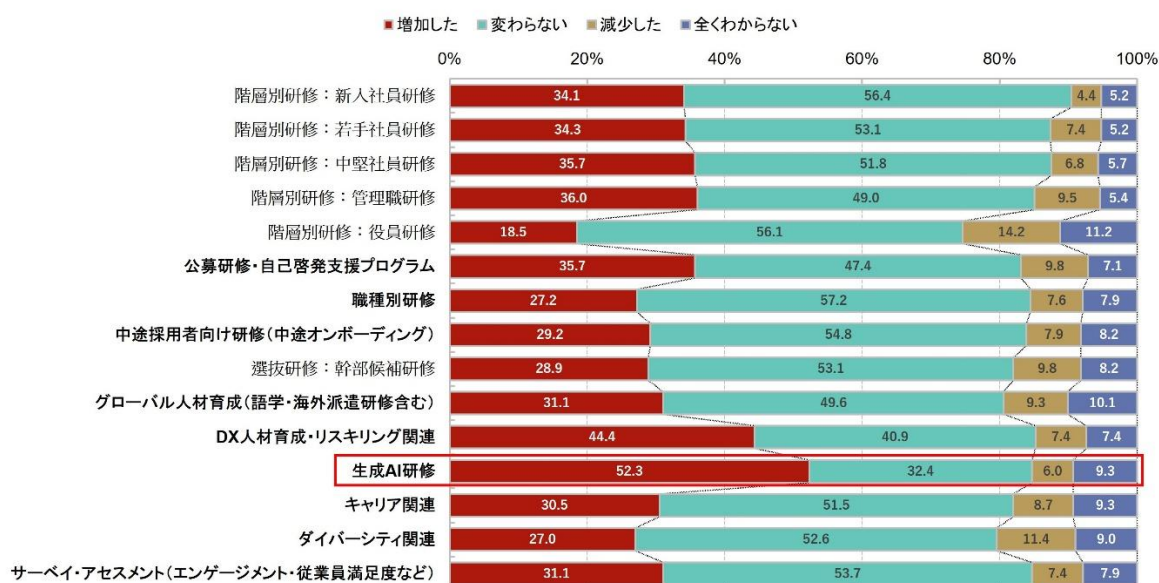
2) 研修テーマ別の人材開発予算の変化

予算を増加した研修では、「生成 AI 研修」が 52.3%で最多。「DX 人材育成・リスクリング関連」44.4%、「管理職研修」36.0%と続く

人材開発予算の変化～2026年から2027年にかけての変化～（研修種類別）

alue

- 「増加した」が多いのは生成AI研修（52.3%）、DX人材育成・リスクリング関連（44.4%）、管理職研修（36.0%）
- 「減少した」が比較的多いのは役員研修（14.2%）、ダイバーシティ関連（11.4%）

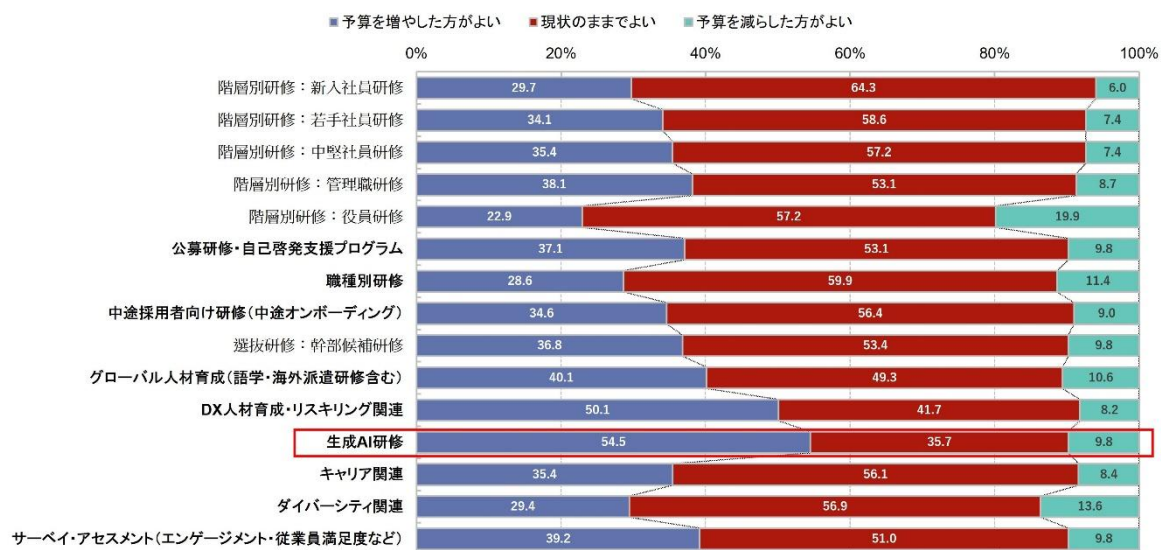


3) 今後予算を増やしたい研修の傾向

「予算を増やした方がよい」は、「生成 AI 研修」が 54.5% で最多。「DX 人材育成・リスキリング関連」50.1%、「グローバル人材育成（語学・海外派遣研修含む）」40.1% と続く

今後、予算の増減をしたいと考えている研修種別

- 予算増の意向が強いのは生成 AI 研修（54.5%）、DX 人材育成・リスキリング関連（50.1%）、グローバル人材育成（語学・海外派遣研修含む）（40.1%）
- 役員研修は 19.9% が削減意向。効果実感の低さ（効果的だと感じる計 48.7%）が影響していると思われる

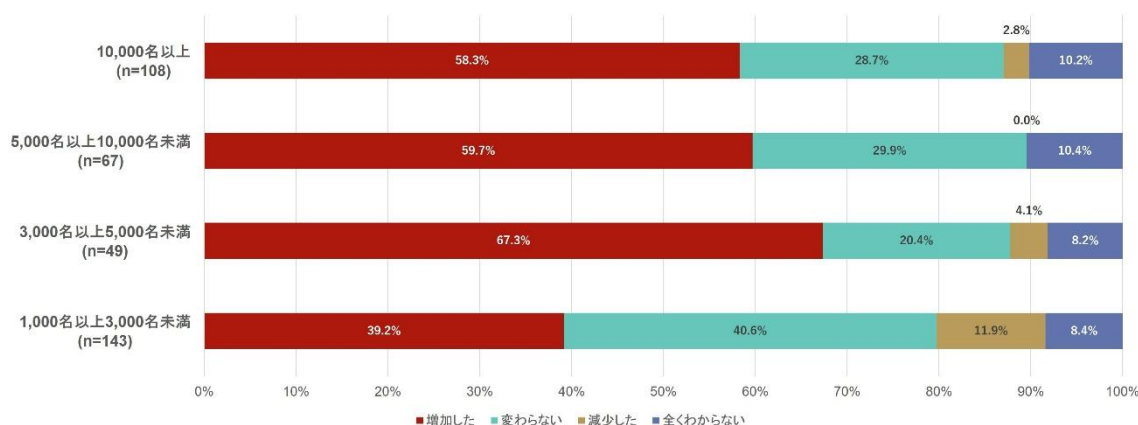


4) 生成 AI 研修の人材開発予算の変化（従業員規模別）

「増加した」は 3,000 名以上 5,000 名未満で 67.3% と最多。5,000 名以上 10,000 名未満 59.7%、10,000 名以上 58.3% と続く

生成 AI 研修の人材開発予算の変化
～2026 年から 2027 年にかけての変化～（従業員規模別）

- 「増加した」が最も多いのは 3,000～5,000 名未満（67.3%）
- 1,000～3,000 名未満は「変わらない」が最多。同層は「減少した」が 11.9% と削減の動きが目立つ



■調査結果から見た大企業の人材開発予算の傾向

今回の調査から、大企業の人材開発予算は増加傾向にあり、なかでも生成 AI 研修が、実際の予算増加と今後の増額意向の両面で重点的なテーマとなっていることがうかがえました。また、従業員規模によって予算の動向に違いがみられることも明らかになりました。本レポートでは、今回ご紹介した結果のほか、企業規模別の人材開発予算や社員一人あたりの予算、各研修テーマの予算動向などを掲載しています。詳しい調査結果は、以下よりご覧いただけます。

■レポートの詳細・ダウンロード

「【従業員規模別】大企業の 27 年度人材開発予算の傾向」

詳細・ダウンロードはこちら

<https://service.alue.co.jp/report/human-resource-development-budget-trends-2027>

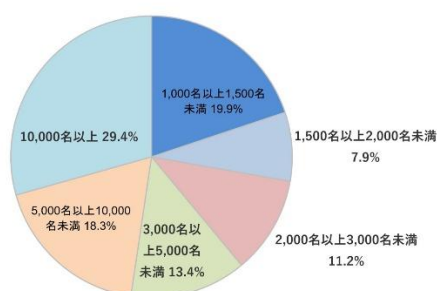
■調査概要

- ・データ収集期間：2026 年 8 月 6 日～2026 年 8 月 17 日
- ・データ収集方法：アンケート
- ・回答者数：367 名

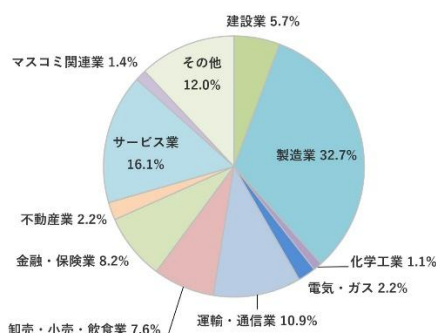
※設問によって回答者数が異なります。

※各数値は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合があります。

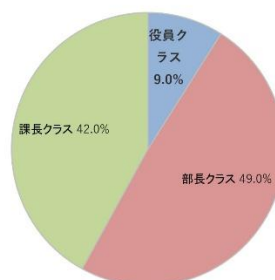
従業員規模



業種



役職





■アルー株式会社について

アルー株式会社は、「夢が溢れる世界のために、人のあらゆる可能性を切り拓きます — all the possibilities—」という Missionのもと、『育成の成果にこだわる』ことをテーマに、人材育成支援事業を行っています。新入社員から経営者層までの幅広いレイヤーに対する階層別研修の実施をはじめ、グローバル人材や DX 人材の育成などのテーマ別教育プログラムの提供、さらにはラーニングマネジメントシステム「etudes」を用いた e ラーニングの提供などを通して、組織や個人の成長を人材育成側面から支援しています。顧客ごとに個別最適化されたソリューションの提案および実施によって顧客企業の多様な課題を解決することを目指し、グループ全体で事業に取り組んでいます。

<https://www.alue.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

- ・アルー株式会社 コーポレート部
- ・ホームページお問い合わせフォーム

Tel 03-6268-9791

<https://mkt.alue.co.jp/l/882713/2021-03-18/xjpp>